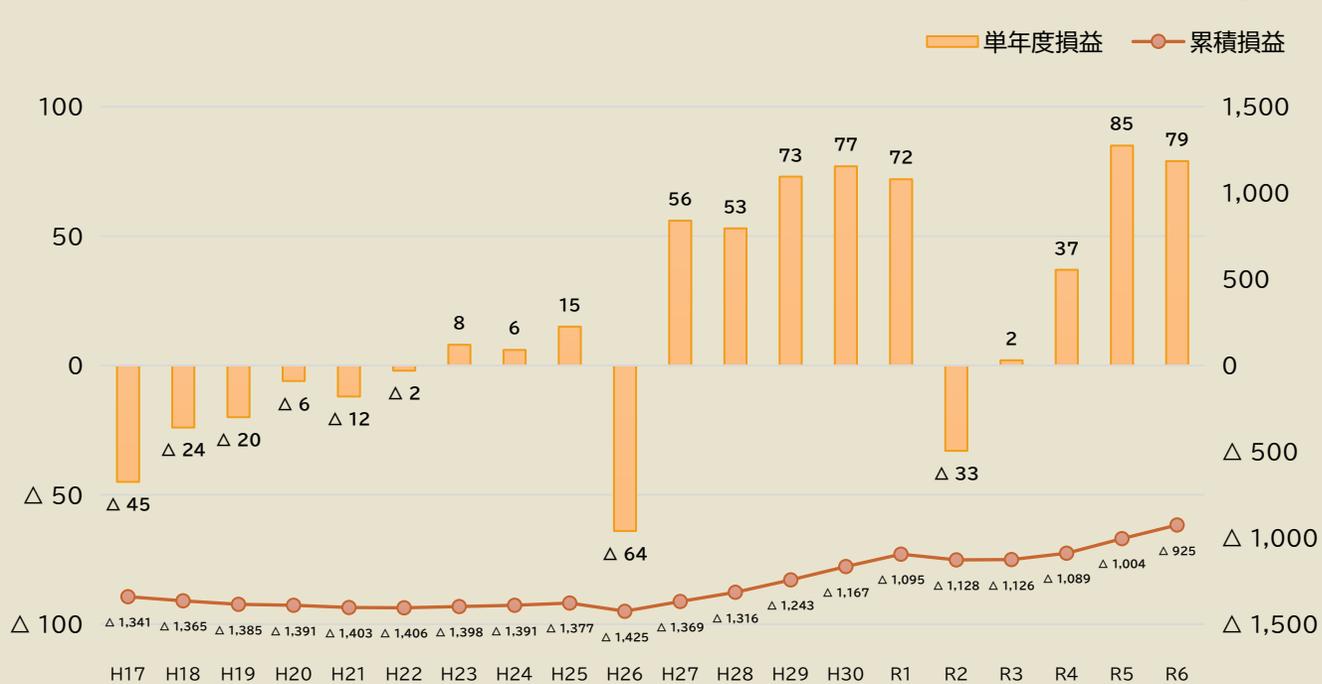


# 経営状況・運輸実績

## ● 損益の推移

平成23年度決算以降、黒字基調で推移するなか、新型コロナウイルス感染症の影響により損益が落ち込みましたが、七隈線の延伸効果などにより、令和5年度は過去最高の黒字額を記録しており、令和6年度においては79億円の黒字見込みとなっています

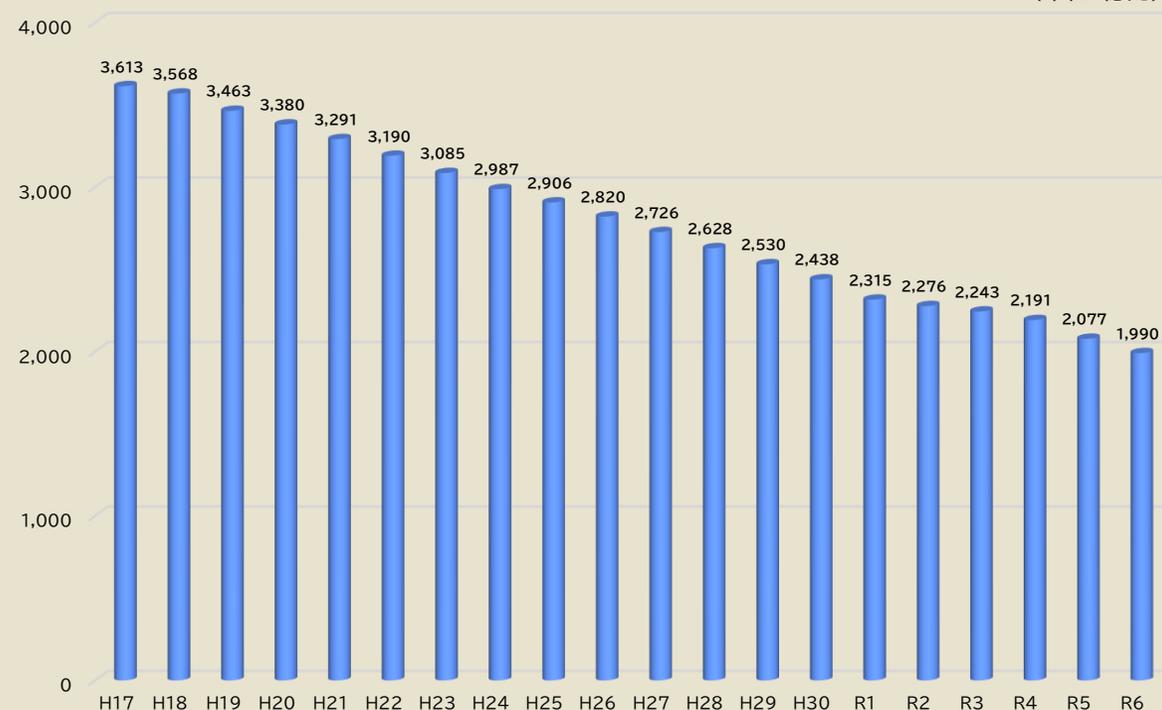
(単位:億円)



## ● 企業債残高の推移

建設資金等に充てるため発行した企業債の残高は、七隈線が開業した平成16年度をピーク(3,680億円)に、毎年度減少しており、令和6年度末時点でピーク時の約46%減となる1,990億円になる見込みです

(単位:億円)

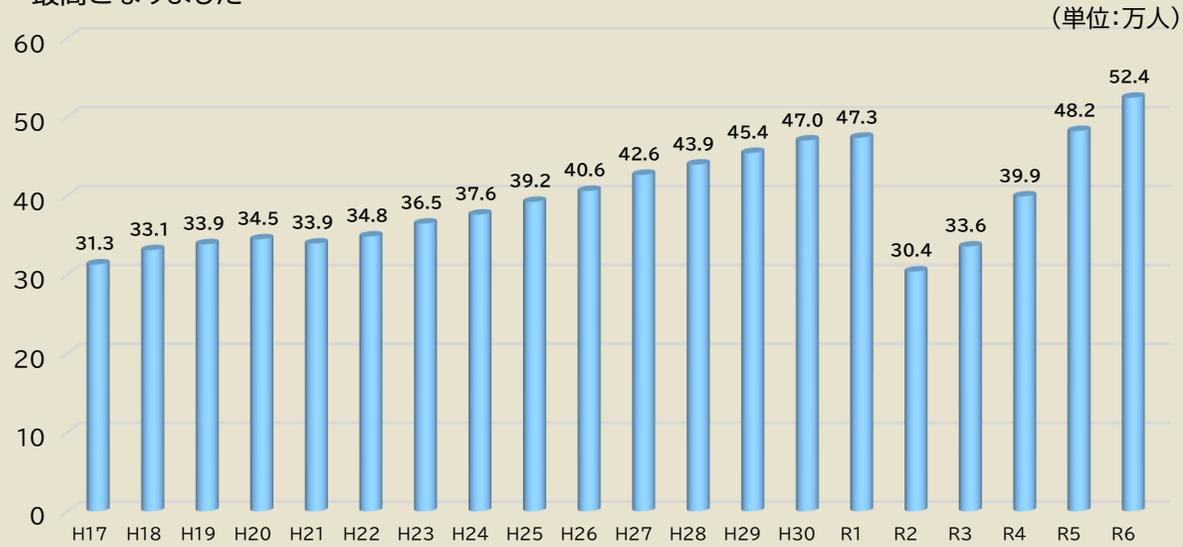


※R6は最終予算

※R6は最終予算  
 ※H26の累計損益は、会計制度見直しに伴う調整後の額

## ●1日あたり輸送人員の推移

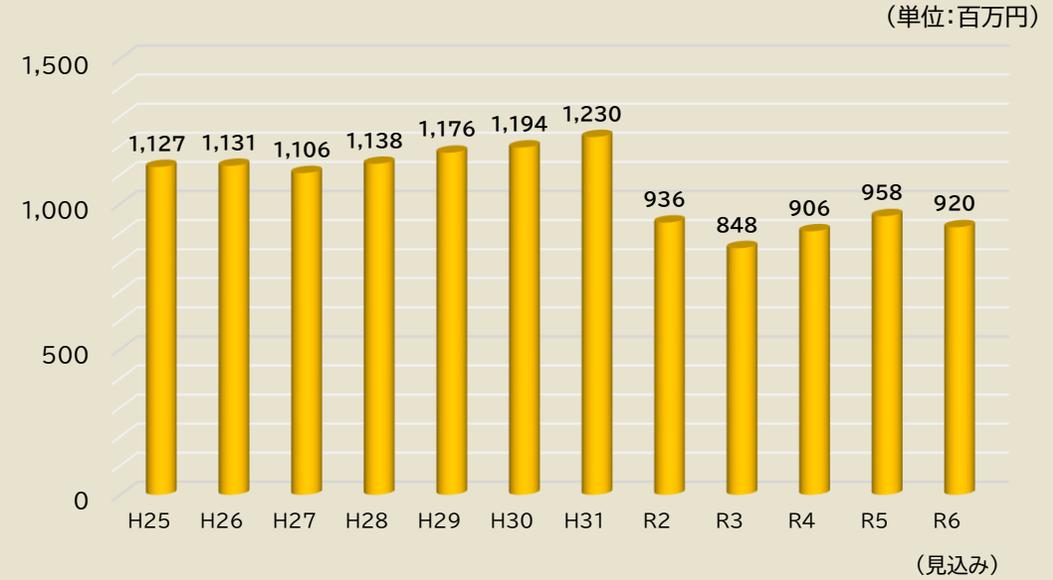
新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度に大きく落ち込みましたが、令和3年度以降は緩やかに回復し、令和5年3月の七隈線延伸開業などにより、令和6年度は過去最高となりました



## ●乗車料収入推移



## ●広告料収入推移



## ●駅ナカ事業収入推移

